

県北地域の有機農業への理解を深めていただきました

— 県北地域有機農業産地の見学・収穫体験会の開催 —

県北農林事務所では、現在、県北中山間地域における農業の振興を図るために、付加価値を高めた農産物生産の取組として有機農業を推進しています。

今回、有機農業への理解を深めていただくために、関係機関等と連携して、産地見学会を開催したところ、市民、消費者に加え、市議会議員等の参加もあり、さらに、国の行政機関の職員等、幅広く各方面から参加をいただき、県北地域における有機農業の取組についての興味・関心の高さがうかがわれました。

— 有機農業産地見学会・収穫体験（ニンジン） —

- ◇ 日時：令和4年11月10日（木）午後1時30分～
- ◇ 場所：常陸大宮市 三美地区
- ◇ 主催：茨城県県北農林事務所
（共催）常陸大宮市
株レインボーフューチャー
- ◇ 参加者：市民・消費者、議員等含め、約30名



【参考】株レインボーフューチャー：大和田社長

常陸大宮市内に有機農業で参入した農業法人。令和元年度「いばらきオーガニックステップアップ事業」を活用して機械を導入、翌年度から営農を開始。常陸大宮市及び筑西市で栽培、年間で50品目以上を大手スーパー等に出荷。

⇒「安全であること」「健康であること」「美味しいこと」がモットー
関係機関との連携により、「地域循環型農業」を目指し取組を進めている



【参加者の感想】

- 地元の農業なのによく知らなかったもので、よい機会でした。有機農業を身近に感じることができました。葉にも栄養があることも聞け、収穫したニンジンも、かき揚げにして、家族と食べるのが楽しみです。
- 実際に、化学肥料や農薬などを使わなくても、おいしそうなニンジンができることを実感として、体験できました。
- 堆肥の活用や、太陽熱処理の話も聞け、また、日々の努力等を含め、あらためて「有機JAS認証」の価値等を知ることができました。今度、お店に行った時の参考になりました。
- 日頃は、（生産）栽培の現場のことを意識していませんでしたが、消費（購入）とのつながりや、そして、何よりも、環境とのつながりを、あらためて強く意識することが出来る機会になりました。本日の収穫体験や、お話いただいたことを、他の人にも、伝えたいと思います。



県北地域においては、現在、有機農業に関する多様な取組が展開されているところですが、今回、「産地見学会」を通していただきました、各方面からの貴重なご意見等も参考に、今後とも、関係機関と連携を図り、有機農業の取組を推進してまいります。